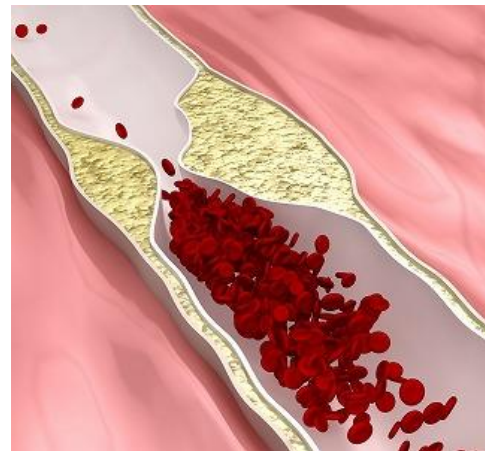


脂質異常症薬 開発のトレンド

血管イベントの残余リスクの問題

世界的に広く使用されているコレステロール低下薬、例えば**スタチン**、**エゼチミブ**、そして**PCSK9阻害薬**によりコレステロールが究極の域までコントロールできるようになった一方で、未だ心血管イベントの残余リスクが減らないという現状があります。



中性脂肪コントロールの意義

このような背景から、最近、中性脂肪をコントロールする意義が脚光を浴び始めています。よって、中性脂肪代謝に重要なLPL活性を制御する因子に対する新しい薬の開発が急ピッチで進んでいます。

医薬品開発の今後 (Angptl3, ApoC3, Angptl4 および Angptl8 阻害剤)

LPL活性を負に制御する**Angptl3**阻害剤をはじめ、最近ではアンチセンス**ApoC3**阻害薬の開発の話題は多く、今後は、抗**Angptl4**薬および抗**Angptl8**薬の開発が最も注目されることが予想されます。

創薬ターゲットの可能性 (ApoA5 and GPIHBP1)

LPL活性を正に制御するApoA5、GPIHBP1なども、TGコントロールの創薬ターゲットになる十分な可能性があります。中でもApoA5はゲノム解析でLDLレセプターに次ぐ早発性心筋梗塞のリスクファクターと考えられています。

Lipid Metabolism - Assay Kit

[27264 LPL/HTGL Activity Control Plus Kit - IBL](#)

[27745 Human ANGPTL2 Assay Kit - IBL](#)

[27185 LPL/HTGL Activity Assay Kit - IBL](#)

[27750 Human ANGPTL3 \(h.s.\) Assay Kit - IBL](#)

[27180 Human Serum HTGL Assay Kit - IBL](#)

[27749 Human ANGPTL4 Assay Kit - IBL](#)

[27182 Human EL Full-Length Assay Kit - IBL](#)

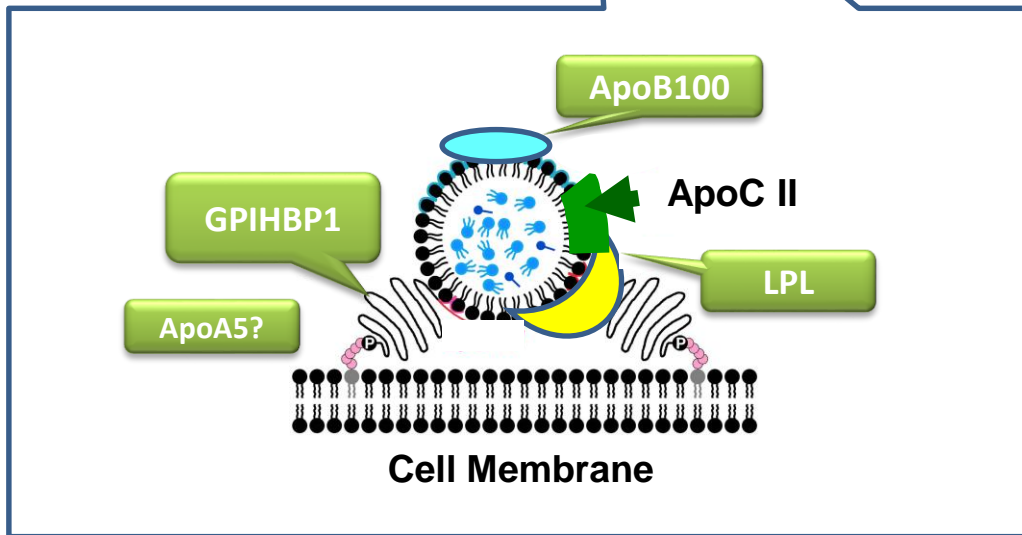
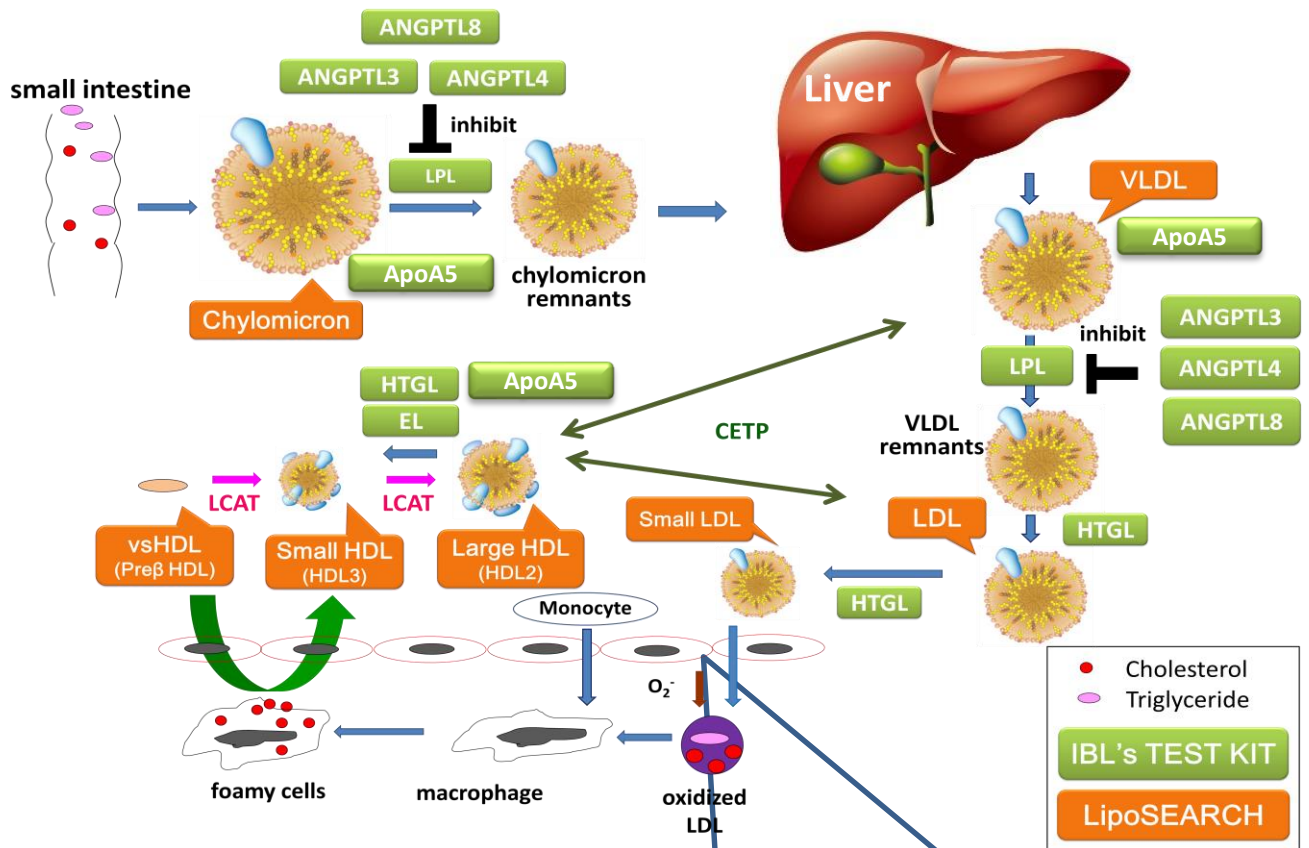
[27795 Human ANGPTL8 Assay Kit - IBL](#)

[27263 Human EL C-Terminal Assay Kit - IBL](#)

[27181 Human ApoB-100 Assay Kit - IBL](#)

[27179 Human GPIHBP1 Assay Kit - IBL](#)

[27191 Human ApoA5 Assay Kit - IBL](#)



GPIHBP1 はLPL 活性の必須要素です